

夏休みに増える子どもの事故に備える

夏休みは、子どもたちが外で遊んだり、自転車で出かけたりする機会が増える季節です。

その一方で、交通事故や対人事故などのトラブルが発生しやすい時期でもあります。

例えば、自転車で歩行者にぶつかってケガをさせてしまったり、ボール遊びで他人の車や住宅の窓ガラスを壊してしまったりするケースがあります。

こうした事故では、保護者が損害賠償責任を負うこともあります。

万一の際に役立つのが「個人賠償責任保険」です。

日常生活の中で他人にケガをさせたり、物を壊したりして法律上の賠償責任を負った場合に補償を受けることができます。

多くの場合、同居のご家族も補償の対象となります。

また、事故を防ぐためには、ヘルメットの着用や交通ルールの確認、ご家庭での安全教育も大切です。

楽しい夏休みを安心して過ごすために、事故防止への取り組みとあわせて、ご家庭の保険の内容も一度確認してみてはいかがでしょうか。

令和8年7月10日